

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	災害対応型ドローンによる地域防災力向上事業
事業主体 (連絡先)	NPO 法人諏訪広域ドローン協力会 諏訪市高島二丁目1201番44号
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	840,000円 (うち支援金: 600,000円)

事業内容

自然災害から住民の命を守るためには、未然(平時)の備えと「災害(有事)の対応」が必要であり、自助・公助に加え「共助」が必要となる。

共助の一環の役割として「地元特化型ドローンパイロット隊」を編成し新しい防災組織を編成し、平時の備えと有事の対応に貢献し、地域防災力向上に努めたい。

- ・災害対応型ドローンパイロットの育成
- ・ドローンパイロット部隊の結成・拡大
- ・ドローンを活かせる地域人材の育成
- ・地域防災住民懇談会の開催



【災害対応型ドローンパイロットの育成】

事業効果

◎支援金を活用して、本格的ドローンパイロットの育成と「ドローンパイロット部隊」の拡大ができ、地域や行政との連携に共助できる組織構築する事ができた。

①災害対応型ドローンパイロット養成講座(3日間)22名受講し、国土交通省が定める最低限のスキルを習得し22名がドローンパイロット部隊:スカイアトムズに新規入隊した。

②スカイアトムズ隊員40名に特殊実技訓練を実施し、災害現場で活躍するためのスキル・経験を積む事ができた。

今後の取り組み

今年の事業が新聞などに掲載されたことにより、問い合わせも多くドローンの活用ニーズが一段と高まって来ていることが伺え、大きな成果を挙げることが出来た。

この事業を継続し拡大していくために行政・地域と連携し目標として3年間に60人規模のドローンパイロットを育成し、諏訪6市町村の地域防災力向上の意識啓発に取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ① 災害対応型ドローンパイロットの育成を行い災害現場で活躍できるパイロットを育成する。
- ② ドローンパイロット部隊組織化
- ③ ドローンを活かせる地域人材の育成

※自己評価 【 A 】

【理由】

・他地域に先駆けて高度の知識・技術力を有する人材を育成し、諏訪広域6市町村全域にパイロット隊の隊員を配置することができた。

また、実際の災害時に声をかけていただき当協会の信念や活動のご理解が進んだことを実感した。